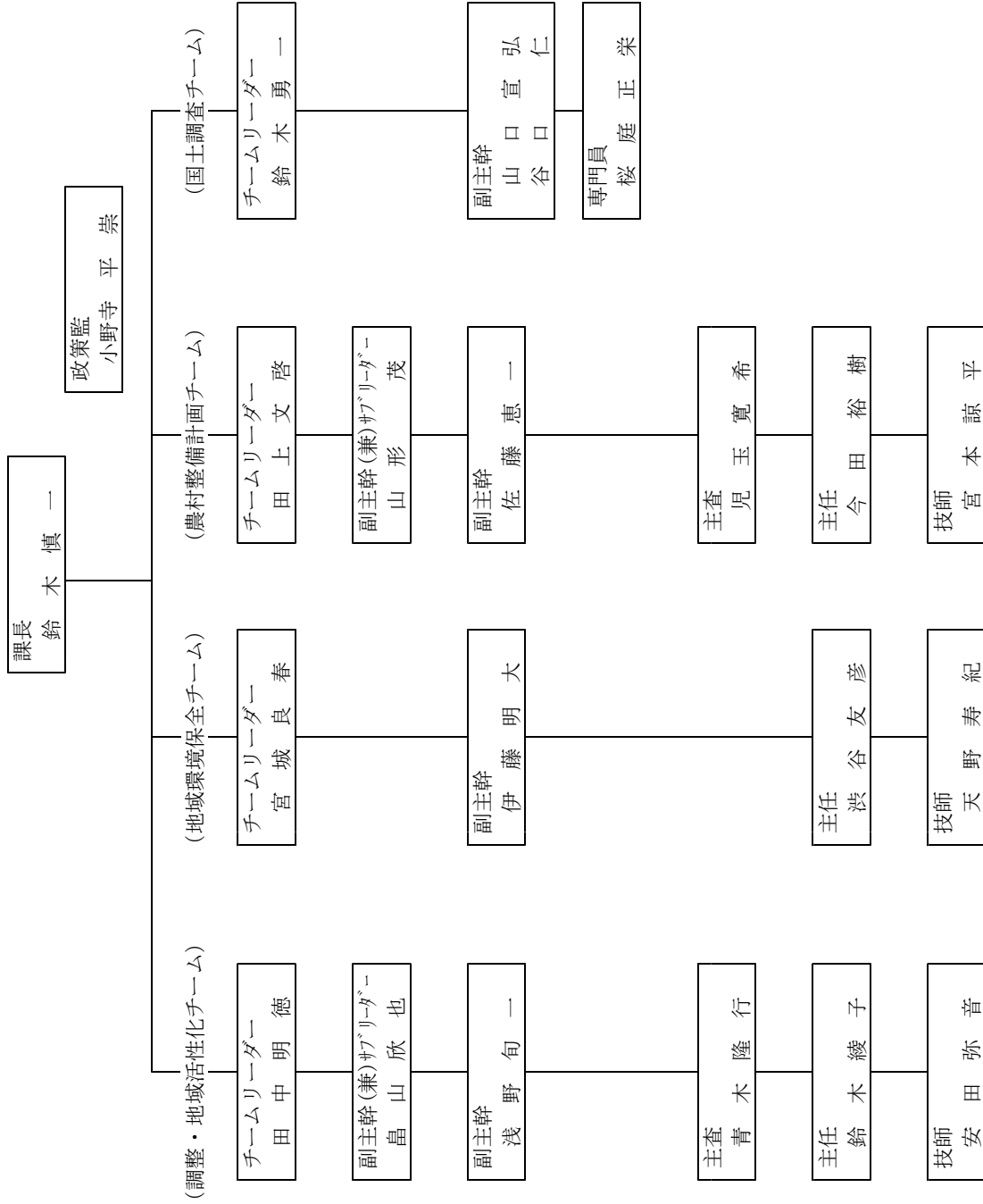


# 農山村振興課



農山村振興課

(令和5年4月1日現在)



各チームの主な所掌事務

(調整・地域活性化チーム)

- ・課内の企画調整
- ・農山村振興対策
- ・中山間地域対策
- ・都市農村交流対策

(地域環境保全チーム)

- ・日本型直接支払交付金制度 (多面的機能、中山間地域等)
- ・遊休農地対策
- ・中山間地域の基盤整備
- ・中山間地域農業ルネサンス制度

(農村整備計画チーム)

- ・農業農村整備事業の調査計画

(国土調査チーム)

- ・地籍調査

事業名	未来へつなぐ元気な農山村創造事業		担 当	調整・地域活性化チーム
事業年度	令和4～7	事業主体	協議会等	当初予算額
事業目的	多様な人材の参画のもとで地域資源を生かした地域活性化を目指すプランづくりから、地域特産物のブランド化や地域資源と観光等の他分野との組み合わせによる新ビジネスの創出までを総合的に支援し、元気で持続的な農山村の創造を推進する。		財 源	一 般
実施内容	<p>1 元気な農山村創造プラン策定事業 <span style="float:right">2,400千円 (⊖2,400千円)</span></p> <p>農林漁業者に加え、多様な人材の参画のもとで地域資源を生かした「しごと」を軸とした地域活性化を目指すプランの策定を支援する。</p> <p>(1) 対 象 者 農林漁業者等で組織する協議会</p> <p>(2) 助成対象 プラン策定のためのワークショップの開催、秋田県農山漁村プロデューサー養成講座「AKITA RISE」の受講、先進事例調査 等</p> <p>(3) 補 助 率 1/2以内 (上限30万円/地域)</p> <p>(4) 実施要件 ①農林漁業者に加え、多様な人材が参画する協議会を設置すること ②地域の活力の創出に向けて、取組に関わる者の裾野の拡大に繋がる取組が行われること ③秋田県農山漁村プロデューサー養成講座「AKITA RISE」を受講すること</p> <p>(5) 策定地域 8地域</p> <p>2 農山村発新ビジネス創出事業 <span style="float:right">17,900千円 (⊖17,900千円)</span></p> <p>「元気な農山村創造プラン」に基づく、地域特産物のブランド化や地域資源と観光等の他分野との組み合わせによる新ビジネスの創出に必要な取組を支援する。</p> <p>(1) 対 象 者 協議会、プランに位置付けた個人・団体</p> <p>(2) 助成対象 ①地域特産物の生産、加工及び商品化に必要な施設・機械等の整備 ②新規導入作物の試験栽培や新商品の試作・開発 ③新ビジネスに必要な施設・機械等の整備 ④マーケティング活動や販売促進活動 等</p> <p>(3) 補 助 率 1/2以内 (上限250万円/件)</p> <p>※1 活動参加者の裾野の拡大に繋がる交流拠点を併せて整備する取組は補助上限額50万円加算 ※2 地域のそばを活用した新ビジネスの創出を行う協議会の取組は優先採択 (そばの里づくりプロジェクト関連)</p> <p>(4) 実施要件 ①元気な農山村創造プランでビジネスの取組目標が設定された取組であること ②実施主体の事業に係る売上額が、目標年度 (事業完了年度の翌々年度) において、現状値から10%以上増加する見込みであること。 ③元気な農山村創造プランの実現に向けて、協議会が一体となって取り組むこと 等</p> <p>3 推進事業 <span style="float:right">450千円 (⊖450千円)</span></p> <p>県による事業推進活動を実施し、農山村地域の活性化を後押しする。</p>		内 訳	

事業名	あきたの農山村を支える活力創造事業【中山間地域土地改良施設等保全基金】		担当	調整・地域活性化チーム	
事業年度	令和4～7	事業主体	県、地域協議会等の団体		
事業目的	「半農半X」の推進や地域資源を生かした交流活動等、地域づくりの第一歩を後押しするとともに、地域活性化の取組を総合的に支援し、農山村を支える地域の活力創造を図る。		財源内訳	当初予算額	51,254千円
				国庫	23,000千円
				寄附金	650千円
				繰入金	19,299千円
				諸収入	600千円
			一般	7,705千円	
実施内容	1 活力創造トライアル事業 13,625千円（◎650千円、㊦7,868千円、㊧5,107千円）				
	<p>(1) 多様な「半農半X」推進事業 農業に関わる選択肢の多様化、関係人口の拡大、移住定住の促進等「半農半X」を切り口とした地域の活力創造に向けた新たな可能性を探る調査を実施する。</p> <p>①実施内容 半農半X体験、モニター調査 ②実施地域 継続1地域（にかほ市）、新規3地域（公募）</p> <p>(2) 地域づくり活動支援事業 地域資源を活用した地域活性化に向けたトライアル的な取組を支援する。</p> <p>①対象者 地域協議会等の団体（継続8団体、新規8団体（公募）） ②支援額 定額、最長2年間（上限額：1年目30万円、2年目10万円）</p> <p>(3) 里地里山保全活動支援事業</p> <p>①里地里山のサポート活動支援事業 「守りたい秋田の里地里山50」認定地域における保全活動や魅力発信等の取組を支援する。 ア 対象者 農業者で組織する団体等（4団体） イ 助成額 定額、上限50万円</p> <p>②里地里山の営農継承支援事業 里地里山地域の営農継承を推進するため、農地の賃借料相当の助成金を交付する。 ア 対象者 農業者で組織する団体等（新たに農地を借り受ける者） イ 助成対象 農地中間管理機構等から新たに借り受ける農地の賃借料相当 ウ 助成額 定額（1年目：10千円/10aを上限、2～3年目：1年目交付額の1/2）</p> <p>③里地里山保全活動推進事業 「守りたい秋田の里地里山50」認定地域の情報発信、プロモーションの実施、棚田地域振興法の推進 等</p> <p>(4) トライアル推進事業 上記の事業推進活動 等</p>				
実施内容	2 地域づくり総合推進事業 37,629千円（◎23,000千円、㊦11,431千円、◎600千円、㊧2,598千円）				
	<p>(1) 農村型地域運営組織（農村RMO）形成推進事業 農用地保全に加え、地域資源の活用、生活支援に係る将来ビジョンを策定し、ビジョンに基づく取組を実践する組織（農村RMO）の形成に向けた支援を行う。</p> <p>①対象者 複数集落を含む地域協議会（2地域） ②助成額 定額、上限1,000万円/年、最長3年間</p> <p>(2) あきた農泊推進事業</p> <p>①農泊推進協議会と民間企業及び大学との連携による体制整備促進 ②農泊ビジネス実践研修、起業支援 ③SNS等のインターネットを活用した農泊の魅力発信</p> <p>(3) 魅力ある里づくりモデル事業 地域の食や伝統文化、棚田等の地域特性を生かした交流活動や地域農産物の6次産業化といった、地域が主体となった「魅力ある里づくり」を総合的に支援する。</p> <p>①対象者 地域協議会等の団体（継続1団体） ②助成対象 拠点整備：空き家の改修、体験農園、散策路の整備等、交流拠点施設の整備費（補助金） 活動支援：加工品開発、伝統行事の伝承、交流活動等、地域づくり活動に要する経費（委託費） ③支援額 定額、上限100万円/年</p> <p>(4) 地域づくり推進事業 農福連携研修会の実施、中山間営農型太陽光発電モデルの実証、上記の事業推進活動 等</p>				

事業名	元気な農山村人材・組織育成事業			担 当	調整・地域活性化チーム	
事業年度	令和4～7	事業主体	県	当初予算額	8,223千円	
事業目的	農村資源を生かしたビジネスや地域づくりに取り組む人材・組織の育成を推進し、農山村地域の活性化を図る。			財源内訳	国庫	3,937千円
					一般	4,286千円
実施内容	1 研修事業 <span style="float:right">7,330千円 (◎3,500千円○3,830千円)</span> 地域づくり活動の主体となる人材や組織を育成する秋田県農山漁村プロデューサー養成講座AKITA RISEを開催する。					
	(1) 入門編 ①実施内容 基調講演、新たな取組にチャレンジしている事例紹介、交流会 ②対象者 地域づくりに意欲のある者、行政・関係機関の職員 等 (2) 実践編 ①実施内容 活動計画やビジネスモデルの磨き上げ ②対象者 新たなプロジェクトにチャレンジしている者、チャレンジに向けて踏み出したい者 等					
実施内容	2 推進事業 <span style="float:right">893千円 (◎437千円○456千円)</span> 専門家やAKITA RISEサポーターを派遣し、県内各地の地域活動を支援する。また、市町村等との連携や部局間の連携を強化し、現場への伴走力を高めていくための推進会議を開催する。					

事業名	中山間地域土地改良施設等保全基金積立金			担 当	調整・地域活性化チーム																
事業年度	平成5～	事業主体	県	当初予算額	1,076千円																
事業目的	土地改良施設及び農地の有する多面的機能の良好な発揮及び地域住民活動の活性化に関する事業を促進するために設置した中山間地域土地改良施設等保全基金積立金の積立・運用を行い、中山間地域の活性化を図る。			財源内訳	財 産	1,076千円															
実施内容	1 事業内容 秋田県中山間地域土地改良施設等保全基金条例を制定し、国庫補助事業で造成した2基金を運用する。 (1) 中山間ふるさと水と土保全対策事業〔ふる水基金〕 基金造成額 660,000千円 (H5～9に造成) (2) 中山間ふるさと水と土保全推進事業〔棚田基金〕 基金造成額 400,000千円 (H10、H12に造成) ※総造成額 1,060,000千円 (秋田県中山間地域土地改良施設等保全基金) ※基金拠出区分 国1/3、県2/3 (両基金同様)																				
	2 基金造成額 (1) R5年度運用額 (見込み) 844,933,850円 (2) R5年度基金造成額 (見込み) 1,075,793円																				
			<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>運用額</th> <th>運用利率</th> <th>運用益 (造成額)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地方債 (10年)</td> <td>650,000,000円</td> <td>0.029～0.309%</td> <td>1,016,700円</td> </tr> <tr> <td>大口定期 (5年、1年)</td> <td>194,933,850円</td> <td>0.010%</td> <td>59,093円</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align:center">合計</td> <td>1,075,793円</td> </tr> </tbody> </table>				運用額	運用利率	運用益 (造成額)	地方債 (10年)	650,000,000円	0.029～0.309%	1,016,700円	大口定期 (5年、1年)	194,933,850円	0.010%	59,093円	合計			1,075,793円
	運用額	運用利率	運用益 (造成額)																		
地方債 (10年)	650,000,000円	0.029～0.309%	1,016,700円																		
大口定期 (5年、1年)	194,933,850円	0.010%	59,093円																		
合計			1,075,793円																		
3 基金取崩額 (1) R5年度事業費 19,299,000円 (2) R5年度取崩額 18,223,207円 (R5事業費－R5造成額) (3) R5年度末残高 826,710,643円 (R5運用額－R5取崩額)																					
4 R5年度事業充当額内訳 あきたの農山村を支える活力創造事業 19,299,000円																					

事業名	日本型直接支払交付金事業（多面的機能）		担当	地域環境保全チーム	
事業年度	平成26～	事業主体	県、市町村、協議会、活動組織	当初予算額	3,587,300 千円
事業目的	地域の共同活動に係る支援を行い、農業・農村の有する多面的機能を維持・発揮することで、地域資源の適切な保全管理及び担い手への農地集積を推進する。		財源内訳	国庫	2,416,800 千円
				一般	1,170,500 千円
実施内容	1 農地維持支払交付金		1,998,750千円（◎1,332,500千円、○666,250千円）		
	農地法面の草刈り、水路の泥上げ、農道の砂利補充等の基礎的保全活動を支援する。				
	(1) 事業量 99,000ha (2) 支援要件 ①農業者等の活動組織を設立すること。 ②5年間の事業計画書を作成して市町村の認定を受けること。 ③「地域資源の基礎的保全活動」、「地域資源の適切な保全管理のための推進活動」の双方の活動を実施すること。 (3) 交付単価 田 3,000円/10a、畑 2,000円/10a (4) 負担割合 国1/2、県1/4、市町村1/4				
2 資源向上支払交付金		1,512,750千円（◎1,008,500千円、○504,250千円）			
水路、農道、ため池の軽微な補修、植栽による景観形成、施設の長寿命化のための活動等を支援する。					
(1) 支援要件 ①農業者以外の者を含めた活動組織を設立すること。 ②5年間の事業計画書を作成して市町村の認定を受けること。 ③地域資源（農地、水路、農道等）の質的向上を図る活動を実施すること。					
(2) 交付単価 ①共同活動（新規）田 2,400円/10a、畑 1,440円/10a （継続）田 1,800円/10a、畑 1,080円/10a ②長寿命化 田 4,400円/10a、畑 2,000円/10a					
(3) 加算措置（県拡充） ①多面的機能の更なる増進に向けた活動への支援 多面的機能の増進を図る活動（遊休農地の有効活用、防災・減災力の強化等）の取組数を新たに1つ以上増加させる場合等に、資源向上支払（共同）に対して加算する。 （交付単価 田400円/10a、畑240円/10a） ②農村協働力の深化に向けた活動への支援 構成員のうち非農業者等の占める割合が4割以上で、構成員の8割（役員に女性が2名以上参画している場合は6割）以上が実践活動に毎年度参加する場合に、上記支援に更に加算する。 （交付単価 田400円/10a、畑240円/10a） ③組織の広域化・体制強化 活動組織の広域化・体制強化のため、広域活動組織の面積規模に応じた支援を行う。 （交付単価 200ha以上1,000ha未満：8万円/年・組織、1,000ha以上：16万円/年・組織） ④水田の貯留機能の強化 交付を受ける水田面積の1/2以上で田んぼダムに取り組む場合、資源向上支払（共同）に対して加算する。 （交付単価 田400円/10a、畑240円/10a）					
(4) 負担割合		国1/2、県1/4、市町村1/4			
3 多面的機能支払推進交付金		75,800千円（◎75,800千円）			
事業の適正かつ円滑な実施に資するため、県・市町村・協議会（推進組織）に対し交付金を交付する。					
(1) 負担割合 国10/10					

事業名	日本型直接支払交付金事業（中山間地域等）		担当	地域環境保全チーム	
事業年度	令和2～6	事業主体	県、市町村、推進組織、農業者等		
事業目的	中山間地域等の農業生産条件の不利を補正することにより、農業生産活動を将来に向けて維持し、耕作放棄の発生を防止する。		財源	当初予算額	829,500 千円
			内訳	国庫	558,250 千円
				一般	271,250 千円
実施内容	<p>1 中山間地域等直接支払交付金 811,500千円（◎541,000千円、○270,500千円）</p> <p>(1) 対象地域及び対象農用地 ①の対象地域のうち②の要件に該当する1ha以上の面的なまとまりのある農用地 ※共同活動による保全の場合は、飛地等の合計で1ha以上でも可。</p> <p>①対象地域 ア 法指定地域（特定農山村法、山村振興法、過疎法、半島振興法、棚田地域振興法の指定地域） イ 知事特認地域（地域の実態に応じ知事が指定する自然的・経済的・社会的条件が不利な地域）</p> <p>②対象農用地 ア 急傾斜農地（田1/20以上、畑15度以上） イ 自然条件により小区画・不整形な水田（大多数が30a未満で平均20a以下） ウ 草地比率の高い（70%以上）地域の草地 エ 傾斜採草放牧地 オ 市町村長の判断により対象となる農地 （緩傾斜農地（田1/100以上、畑8度以上）、高齢化率・耕作放棄率の高い農地等）</p> <p>(2) 対象者 耕作放棄の防止等に向けた目標等を記載した集落協定又は個別協定に基づき、5年以上継続して農業生産等を行う農業者等（生産組織、第3セクター等を含む）。</p> <p>(3) 事業主体 農業者等</p> <p>(4) 交付単価 ①田 急傾斜：21,000円/10a、緩傾斜：8,000円/10a ②畑 急傾斜：11,500円/10a、緩傾斜：3,500円/10a</p> <p>(5) 加算措置 ①棚田地域振興加算 10,000円/10a（田1/20以上、畑15度以上） ②超急傾斜農地保全管理加算 6,000円/10a（田1/10以上、畑20度以上） ③生産性向上加算 3,000円/10a（地目に関わらず） ④集落協定広域化加算 3,000円/10a（地目に関わらず） ⑤集落機能強化加算 3,000円/10a（地目に関わらず）</p> <p>(6) 負担割合 ①法指定地域 国1/2、県1/4、市町村1/4 ②知事特認地域 国1/3、県1/3、市町村1/3</p> <p>(7) 対象面積 10,300ha</p>				
<p>2 中山間地域等直接支払推進交付金 18,000千円（◎17,250千円、○750千円）</p> <p>(1) 事業内容</p> <p>①都道府県推進事業 中立的審査機関の設置、運営、審査事務及び市町村担当者への指導等</p> <p>②市町村推進事業 確認事務や交付金支払事務及び集落や農家に対する説明会等</p> <p>③推進組織推進事業 市町村や集落、農家等へ制度の推進活動等</p> <p>(2) 事業主体 県、市町村、推進組織</p> <p>(3) 補助率 ①国定額（国1/2、県1/2） ②国1/2、市町村1/2 ③国定額</p>					



事業名	遊休農地再生利用事業		担当	地域環境保全チーム		
事業年度	令和3～7	事業主体	市町村、地域協議会、認定農業者等	当初予算額	21,600千円	
事業目的	遊休農地を再生し、担い手に集積する取組や地域ぐるみの話し合いによる土地利用構想図の実現に向けた簡易な基盤整備等を支援し、遊休農地や荒廃化のおそれがある農地等の再生・保全を図る。			財源内訳	国庫	18,100千円
					県債	600千円
					一般	2,900千円
実施内容	1 県単遊休農地再生利用事業			2,100千円 (◎2,100千円)		
	農用地内に点在する遊休農地を再生し、農地の集積、集約化に取り組む担い手農家を支援する。					
実施内容	(1) 実施主体 人・農地プランの担い手 (農業法人、個別認定農業者等)					
	(2) 交付単価					
実施内容	①再生利用活動 (雑木除去等) 25,000円/10a (上限)					
	②土壌改良 10,000円/10a (上限)					
実施内容	③営農定着 10,000円/10a (上限)					
	④暗渠排水等 50,000円/10a (上限)					
実施内容	※②・③・④は①を実施後、農地の状況に応じて実施					
	(3) 交付率 県1/4、市町村1/4 ※市町村は協賛助成					
実施内容	(4) 実施面積					
	①再生利用活動 3.0ha					
実施内容	②土壌改良 1.5ha					
	③営農定着 2.0ha					
実施内容	④暗渠排水等 2.0ha					
	2 最適土地利用総合対策事業			19,500千円 (◎18,100千円、◎600千円、◎800千円)		
実証的な取組を行いつつ、地域ぐるみの話し合いにより作成する土地利用構想図の実現に向けて、遊休農地や荒廃化のおそれのある農地等の再生・保全に必要な簡易な基盤整備等を支援する。						
(1) 実施内容						
①構想作成支援						
地域ぐるみの話し合いにより地区の現状把握や課題の掘り起こしを行い、農用地保全のための実証的な取組を行いつつ、土地利用構想図を作成。						
②農用地保全整備						
土地利用構想図に基づき、遊休農地や荒廃化のおそれのある農地等の再生・保全のための機械導入、簡易な基盤整備等を実施する。						
③粗放的利用支援						
粗放的利用に必要な種苗費、管理費等を支援。						
(2) 実施主体 市町村、土地改良区、地域協議会等						
(3) 補助率						
①国定額 (上限10,000千円/地区)						
②国55%、県14%、地元 (市町村等) 31%						
③国定額 (上限10,000円/10a または5,000円/10a)						
(4) 実施地区 1地区						

事業名	中山間地域農業活性化緊急基盤整備事業				担当	地域環境保全チーム						
事業年度	平成26～	事業主体	県、協議会等		当初予算額	246,200千円						
事業目的	過疎、高齢化等を起因とする担い手不足により、耕作放棄地の増加や農業水利施設の老朽化が著しい中山間地域において、暗渠排水や用排水路などの小規模な基盤整備事業を実施し、地域コミュニティを維持しつつ、安心して地域農業に取り組める環境を整備する。				財源内訳	国庫	133,650千円					
						諸収入	28,650千円					
						県債	74,200千円					
						一般	9,700千円					
実施内容	1 中山間地域農業活性化基盤整備事業				89,000千円 (国47,850千円、県13,050千円、市25,100千円、市3,000千円)							
	戦略作物や地域農産物の生産拡大に不可欠な暗渠排水、区画整理、用排水路、農作業道等の小規模な基盤整備を実施する。											
	(1) 実施主体 県											
	(2) 補助率 国55%、県30%、市町村・農家15%											
	(3) 地区数 6地区 (継続4地区、新規2地区)											
	2 中山間地域農業活性化計画策定支援事業				1,200千円 (市1,200千円)							
	中山間地域農業活性化基盤整備に係る計画策定を支援する。											
	(1) 補助対象 基盤整備計画、地域営農計画、地域農業活性化計画、基盤整備計画図等											
	(2) 実施主体 協議会等											
	(3) 補助率 県定額 600千円/地区											
(4) 地区数 2地区 (新規2地区)												
3 中山間水田畑地化整備事業				156,000千円 (国85,800千円、県15,600千円、市49,100千円、市5,500千円)								
地域特産物等の本作化を図るため、水田の畑地化に必要な基盤整備等を実施する。												
(1) 事業内容 ①標準タイプ (県営：工事費200万円以上)												
②小規模タイプ (団体営：工事費200万円未満)												
(2) 助成対象 水田の畑地化に必要な基盤等の整備 (客土、混層耕、暗渠、用排水施設等)												
(3) 補助率 ①国55(50)/100、県35(40)/100、市町村等10/100												
②県1/2以内												
※ ( ) 内は6法指定以外の地域の場合												
【対象地区の概要】												
単位：千円												
地区名	市町村名	工期	全体計画		R4まで		R4繰越	R5		R6以降		
			事業量	総事業費	事業量	事業費	事業費	事業量	事業費	事業量	事業費	
品類	大館市	R2	R5	測試1式 揚水機1基	29,840	測試1式 揚水機1基	16,008	13,832				
比内	大館市	R4	R5	測試1式 揚水機4基	28,000	測試1式	4,000	7,760	揚水機4基	24,000		
鶯養	秋田市	R2	R5	測試1式 施設1式	59,000	測試1式 施設1式	50,400	8,600				
堂ヶ沢	湯沢市	R3	R6	測試1式 排水0.92km	99,900	排水0.35km	42,600	15,000	排水0.27km	30,000	排水0.30km	12,300
野中	羽後町	R5	R9	測試1式 排水1.4km	99,900				測試1式	16,000	排水1.4km	83,900
京塚	羽後町	R5	R9	測試1式 排水1.6km	99,900				測試1式	17,000	排水1.6km	24,000
中山間地域農業活性化基盤整備事業計								45,192		87,000		107,900
事務費計										2,000		
豊川	大仙市	R5	R9	測試1式 用排水1.8km	99,900				計画策定1式	600	測試1式 用排水1.8km	99,900
国見	大仙市	R5	R9	測試1式 用排水1.5km	99,900				計画策定1式	600	測試1式 用排水1.5km	99,900
中山間地域農業活性化計画策定支援事業										1,200		199,800
早口2	大館市	R4	R6	測試1式 暗渠6.5ha	88,000			15,008	暗渠3.5ha	36,000	暗渠3.0ha	36,992
生保内3	仙北市	R4	R6	測試1式 用排水1.0km 暗渠5.2ha 区画5.2ha	140,000	測試1式	18,000	7,000	用排水1.0km 区画5.2ha	100,000	暗渠5.2ha	15,000
田代仙道	羽後町	R4	R10	暗渠20.9ha	100,000	測試1式 暗渠3.8ha	18,500		暗渠4.3ha	20,000	暗渠12.8ha	61,500
中山間水田畑地化整備事業計								22,008		156,000		113,492
計								67,200		246,200		421,192

事業名	農業農村整備調査計画事業			担当	農村整備計画チーム			
事業年度	平成20～	事業主体	県、市町村、土地連等	当初予算額	596,550千円			
事業目的	県営農業農村整備事業や団体営土地改良事業を実施するための基礎調査及び計画策定を行い、事業の計画的、効率的な推進を図る。			財源	国庫	395,480千円		
				内	諸収入	107,730千円		
				訳	一般	93,340千円		
実施内容	1 事業内容							
	(1) 土地改良事業調査計画	26地区	71,460千円 (◎34,800千円、○36,660千円)					
	県営農業農村整備事業に係る基礎調査、効用調査、事業計画を策定する。 県が取得している農業用水の水利権更新に必要な調査を実施する。							
	(2) ほ場整備事業実施計画	12地区	283,400千円 (◎153,790千円、◎72,930千円、○56,680千円)					
	ほ場整備事業予定地区において実施計画を策定する。							
	(3) 団体営実施計画策定事業	8地区	25,690千円 (◎25,690千円)					
	ほ場整備事業が見込まれる地区について、基本となる地形図(縮尺1/1,000)を作成する。							
	(4) 防災減災調査計画	14地区	72,200千円 (◎72,200千円)					
	ため池等整備事業等の予定地区において、実施計画を策定する。							
	(5) 水利施設等調査計画	17地区	142,000千円 (◎142,000千円)					
水利施設整備事業に係る調査・計画を策定する。								
(6) 高収益作物導入計画策定費	6地区	1,800千円 (◎1,800千円)						
ほ場整備事業予定地区における高収益作物導入に係る計画を策定する。								
2 負担区分 (単位 %)								
事業名				国費	県費	地元		
土地改良事業調査計画				—	50	50		
ほ場整備事業実施計画( )は中山間地域の場合				50(55)	20	30(25)		
団体営実施計画策定事業				50	—	50		
防災減災調査計画				100(定額)	—	—		
水利施設等調査計画				100(定額)	—	—		
高収益作物導入計画策定費				100(定額)	—	—		
3 実施地区								
番号	予算区分	採択予定年度	地区名	関係市町村	受益面積(ha)	事業内容	予算額(千円)	備考
(1) 土地改良事業調査計画						71,460		
1) かんがい排水事業						17,300		
1	県単	R 6	末広堰	鹿角市	150.0	用水路5.1km	1,000	専門技術者含む
2	県単	R 6	峰浜沼田	八峰町	60.0	頭首工1箇所他	2,870	専門技術者含む
3	県単	R 6	真崎堰下流	五城目町他	363.0	用水路7.1km	4,000	専門技術者含む
4	県単	R 6	八郎湯中央	大湯村	880.0	用水路32.5km	3,000	専門技術者含む
5	県単	R 6	若松堰	仙北市	64.0	用水路1.9km	1,300	専門技術者含む
6	県単	R 7	明永堰2期	横手市	279.9	用水路1.5km	2,000	
7	県単	R 6	大森	横手市	247.4	揚水機場1箇所	1,600	専門技術者含む
8	県単	R 6	八柏堰	横手市	110.8	用水路1.2km	1,400	専門技術者含む
9	県単	R 6	沼館	横手市	981.5	用排水路5.3km	130	専門技術者
2) 防災減災事業						1,300		
1	県単	R 6	比内五日市	大館市	8.0	ため池1箇所	130	専門技術者
2	県単	R 6	能代小繋沢	能代市	20.0	ため池1箇所	130	専門技術者
3	県単	R 6	延命寺富永	男鹿市	285.0	ため池1箇所	130	専門技術者
4	県単	R 6	美郷金沢ダム	美郷町他	462.0	ため池1箇所	130	専門技術者
5	県単	R 6	内小友明通	大仙市	75.2	ため池5箇所	130	専門技術者
6	県単	R 6	金沢9	美郷町	233.6	ため池5箇所	130	専門技術者
7	県単	R 6	大館石神	大館市	120.0	頭首工1箇所	130	専門技術者
8	県単	R 6	雄勝松岡	羽後町他	155.0	護岸工1箇所	130	専門技術者
9	県単	R 6	五城目野田	五城目町他	235.6	揚水機場建屋1箇所	130	専門技術者
10	県単	R 6	富岡	三種町	99.9	排水機場1式	130	専門技術者
3) 水利権						2,500		
1	県単		宮田	仙北市	450.9	水利権更新1式	2,500	
4) ほ場整備事業						48,500		
1	県単	R 8	柴内	鹿角市	100.0	区画整理 100.0ha	4,000	1年目調査
2	県単	R 6	毛馬内北部	鹿角市	65.5	区画整理 65.5ha	2,500	専門技術者含む
3	県単	R 8	赤川	三種町	37.0	区画整理 37.0ha	2,500	1年目調査
4	県単	R 6	麻生	能代市	18.0	区画整理 18.0ha	2,100	専門技術者含む
5	県単	R 6	沼田田中	八峰町	69.0	区画整理 69.0ha	2,900	専門技術者含む
6	県単	R 8	槐・常磐	能代市	45.0	区画整理 45.0ha	2,500	1年目調査
7	県単	R 8	檜山	秋田市	15.0	区画整理 15.0ha	2,100	1年目調査
8	県単	R 8	笹越	五城目町	27.0	区画整理 27.0ha	1,900	1年目調査
9	県単	R 6	高野三郡野	秋田市他	58.9	区画整理 58.9ha	2,300	専門技術者含む

番号	予算区分	採択予定年度	地区名	関係市町村	受益面積 (ha)	事業内容	予算額 (千円)	備考
10	県単	R 6	仁井田西部	秋田市	94.3	区画整理 94.3ha	3,100	専門技術者含む
11	県単	R 6	飯島北部	秋田市	141.4	区画整理 141.4ha	2,700	専門技術者含む
12	県単	R 9	箆子	由利本荘市	156.0	区画整理 156.0ha	5,600	1年目調査
13	県単	R 6	豊岡南部	大仙市	44.7	区画整理 44.7ha	2,600	専門技術者含む
14	県単	R 6	戸地谷北部	大仙市	45.0	区画整理 45.0ha	2,600	専門技術者含む
15	県単	R 6	大瀬蔵野	仙北市	49.3	区画整理 49.3ha	2,600	専門技術者含む
16	県単	R 8	小杉山	大仙市	100.9	区画整理 100.9ha	4,400	1年目調査
17	県単	R 6	みたけ	横手市	5.5	区画整理 5.5ha	2,100	専門技術者含む
5) 公共事業事務費							1,860	
(2) 農業農村整備事業実施計画							283,400	
1	国費付	R 8	麓西	大館市	158.0	区画整理 158.0ha	34,000	
2	国費付	R 7	高崎	五城目町	39.6	区画整理 39.6ha	15,400	
3	国費付	R 7	金足岩瀬	秋田市	76.0	区画整理 76.0ha	23,400	
4	国費付	R 7	猿田西	秋田市	49.0	区画整理 49.0ha	18,200	
5	国費付	R 7	脇本本村	男鹿市	28.4	区画整理 28.4ha	13,000	
6	国費付	R 7	平根第2	由利本荘市	130.4	区画整理 130.4ha	20,000	
7	国費付	R 7	大台	大仙市	214.6	区画整理 214.6ha	49,800	
8	国費付	R 7	大畑深山	大仙市	16.0	区画整理 16.0ha	11,200	
9	国費付	R 7	大坂善知島	美郷町	103.2	区画整理 103.2ha	31,600	
10	国費付	R 7	六郷西部第2	美郷町	145.5	区画整理 145.5ha	19,600	
11	国費付	R 7	中吉田	横手市	132.0	区画整理 132.0ha	31,200	
12	国費付	R 7	杉沢新所	湯沢市	45.2	区画整理 45.2ha	16,000	
(3) 団体育実施計画策定事業 (ほ場整備現況平面図作成)							25,690	
1	国費付	R 6	毛馬内北部	鹿角市	65.5	現況図作成	3,000	国費のみ計上
2	国費付	R 6	麻生	能代市	18.0	現況図作成	1,250	国費のみ計上
3	国費付	R 6	沼田田中	八峰町	72.0	現況図作成	2,260	国費のみ計上
4	国費付	R 6	飯島北部	秋田市	141.4	現況図作成	9,860	国費のみ計上
5	国費付	R 6	豊岡南部	大仙市	44.7	現況図作成	2,190	国費のみ計上
6	国費付	R 6	戸地谷北部	大仙市	45.0	現況図作成	2,290	国費のみ計上
7	国費付	R 6	大瀬蔵野	仙北市	49.3	現況図作成	4,090	国費のみ計上
8	国費付	R 6	みたけ	横手市	5.5	現況図作成	750	国費のみ計上
(4) 防災減災調査計画							72,200	
1	国費付	R 6	比内五日市	大館市	8.0	ため池1箇所	1,000	ため池
2	国費付	R 6	能代小繋沢	能代市	20.0	ため池1箇所	800	ため池
3	国費付	R 6	延命寺富永	男鹿市	285.0	ため池1箇所	800	ため池
4	国費付	R 6	美郷金沢ダム	美郷町他	462.0	ため池1箇所	1,200	ため池
5	国費付	R 6	内小友明通	大仙市	75.2	ため池5箇所	3,200	ため池
6	国費付	R 6	金沢9	美郷町	233.6	ため池5箇所	1,300	ため池
7	国費付	R 6	大館石神	大館市	120.0	頭首工1箇所	6,000	河川応対
8	国費付	R 6	雄勝松岡	羽後町他	155.0	護岸工1箇所	1,000	河川応対
9	国費付	R 6	五城目野田	五城目町他	235.6	揚水機場建屋1箇所	900	特定管
10	国費付	R 7	南外ダム	大仙市	330.0	ダムコン更新	5,000	防災ダム
11	国費付	R 7	赤平堤	秋田市	23.6	ため池1箇所	11,000	ため池
12	国費付	R 7	宮沢	由利本荘市	21.0	ため池4箇所	20,000	ため池
13	国費付	R 7	米代頭首工	大館市	781.5	頭首工1箇所	10,000	河川応対
14	国費付	R 7	小平岱	秋田市	40.4	管水路1.4km	10,000	特定管
(5) 水利施設等調査計画							142,000	
1	国費付	R 6	沼館館合	横手市	981.5	用排水路5.3km	14,000	かん排
2	国費付	R 7	小勝田川	横手市	141.2	排水路1.2km	6,000	ストマネ
3	国費付	R 7	成合	能代市	143.0	揚水機場1箇所	4,000	ストマネ
4	国費付	R 7	仙北平野4期	大仙市他	1,406.0	水路補修・ゲート更新	5,000	ストマネ
5	国費付	R 7	仙北平野5期	大仙市他	1,296.8	頭首工5箇所	7,000	ストマネ
6	国費付	R 7	強首3期	大仙市	922.0	水路補修1式	15,000	ストマネ
7	国費付	R 7	山田	湯沢市	1,518.0	頭首工1箇所	4,000	ストマネ
8	国費付	—	腰廻堰	鹿角市	181.5	用水路7.6km	13,000	ストマネ
9	国費付	—	三浦堰	大館市	532.0	用水路2.8km	7,000	ストマネ
10	国費付	R 8	岡崎	三種町	120.0	揚水機場1箇所	6,000	ストマネ
11	国費付	R 7	向野	秋田市	51.8	揚水機場1箇所	8,000	かん排
12	国費付	R 8	強首4期	大仙市	922.0	揚水機場1箇所	12,000	ストマネ
13	国費付	R 8	浅舞	横手市	121.2	用水路1.9km	7,000	ストマネ
14	国費付	—	泥輪沼堰	横手市	151.4	排水路2.5km	8,000	ストマネ
15	国費付	R 7	沖鶴	湯沢市	80.0	排水路2.1km	12,000	ストマネ
16	国費付	R 8	湯沢南部	湯沢市	201.0	揚水機場1箇所	10,000	ストマネ
17	国費付	—	秋田	県内	—	小水力発電施設3箇所	4,000	小水力
(6) 高収益作物導入計画策定費							1,800	
1	国費付	R 6	沼田田中	八峰町		高収益作物導入計画	300	
2	国費付	R 7	高崎	五城目町		高収益作物導入計画	300	
3	国費付	R 6	豊岡南部	大仙市		高収益作物導入計画	300	
4	国費付	R 6	戸地谷北部	大仙市		高収益作物導入計画	300	
5	国費付	R 6	大瀬蔵野	仙北市		高収益作物導入計画	300	
6	国費付	R 7	杉沢新所	湯沢市		高収益作物導入計画	300	
計	83地区						596,550	

事業名	地籍調査事業			担当	国土調査チーム	
事業年度	昭和33～	事業主体	市町村	当初予算額	118,833 千円	
事業目的	土地の正確な地籍（地番、地目、面積）を明らかにし、地籍図・地籍簿を登記所へ備え付けることにより、公共事業の計画や土地取引等経済活動の円滑な推進に資する。			財源内訳	国庫	78,722 千円
					一般	40,111 千円
実施内容	一筆ごとの土地について、地番及び地目の調査並びに地積に関する測量を行い、地籍図・地籍簿を整備する。					
	1 地区数 秋田市ほか10市町（15地区）					
	2 事業量 4.73km <sup>2</sup>					
	(1) 県全体面積 11,616km <sup>2</sup>					
	(2) 調査除外地 4,027km <sup>2</sup> （国有林、湖沼等）					
	(3) 要調査面積 7,589km <sup>2</sup> （第7次計画 令和2～11年度）					
	(4) 調査済面積 4,696km <sup>2</sup> （令和3年度末の進捗率61.9%、法第19条5項指定含む）					
	3 負担区分					
	(1) 事業費 国1/2、県1/4、市町村1/4					
	(2) 指導事務費 国1/2、県1/2					
4 令和5年度予算額 118,833千円（◎78,722千円、◎40,111千円）						
(1) 事業費 117,333千円（◎78,222千円、◎39,111千円）						
(2) 指導事務費 1,500千円（◎ 500千円、◎ 1,000千円）						
〔上記のほか、R5. 2月補正で措置〕						
地籍調査事業 105,672千円（◎70,448千円、◎35,224千円）						
(1) 地区数 湯沢市ほか5市町（9地区）						
(2) 事業量 2.40km <sup>2</sup>						

